

# 中期目標の考え方

第1期中期目標  
(平成21～25年度)

地方独立行政法人設立による  
市民・患者へのサービスの向上  
と効率的な病院運営

- ・ 公的使命を果たす  
(救急・不採算医療)
- ・ 市民・患者へのサービスの向上
- ・ 優秀な人材の採用及び育成
- ・ より効率的な病院運営  
(機動性・柔軟性・透明性)
- ・ 21世紀にふさわしい新病院の開院



第2期中期目標  
(平成26～30年度)

市民のための  
信頼性の高い病院として  
公的使命を果たす役割の堅持

- ・ 救急医療の確保と高度・専門医療  
の充実(政策的医療の提供)
- ・ 市民・患者ニーズに応じたサービスの  
提供
- ・ 地域の医療機関等との連携強化
- ・ 活気があふれ、職員が働きやすく  
やりがいがある環境の整備
- ・ 長期的視点に立った質の高い経営と  
目標を管理する仕組みの確立

## 【背景】

- ・ 全市の救急搬送件数の増加
- ・ 超高齢社会にあるべき医療の姿を見据え、病院・病床機能の役割分担、連携の推進・地域完結型医療の必要性
- ・ 地域包括ケアの構築への取組み

## 【評価委員会意見】

- ・ 経営状況が好調なのは職員の努力も要因の一つ。患者満足度だけでなく職員満足度の向上も必要
- ・ 診療情報等を活用した経営が必要
- ・ 移転などの特殊要因を除くとどれくらいの経営状況となるか、今後の見込みを把握することが大切

## 【市政アドバイザー意見】

- 医療機能で要望が高い項目
  - ・ 「救急医療」
  - ・ 「高度で専門的な医療」
- 医療機能以外で要望が高い項目
  - ・ わかりやすい説明
  - ・ かかりつけ医との連携
  - ・ 医療技術の向上
  - ・ 市民への情報提供・啓発